

平成 27 年 8 月 28 日

総合政策局技術政策課

## 日ミャンマー交通運輸技術連携セミナーの開催について

平成27年8月31日(月)にミャンマー・ヤンゴンにおいて、「日ミャンマー交通運輸技術連携セミナー」を開催します。日本からは森重国土交通審議官を始め、国土交通省、日本大使館、民間企業・団体が出席し、ミャンマーからは運輸大臣兼鉄道運輸大臣を始め、政府関係者、民間企業・団体が参加し、合計200名程度の規模となる予定です。

「日ミャンマー交通運輸技術連携セミナー」は、交通運輸分野における我が国の基準・制度・インフラ運用等の「ソフトインフラ」の海外展開の一環として開催しているものであり、ミャンマーでは平成24年の開催以来、3年ぶりの開催となります。

前回の開催以降、ミャンマーとの間では、各個別分野においてソフトインフラを含むインフラに関する協力が進められてきましたが、近年、ミャンマーにおいて安全面を含むソフトインフラに対する関心が高まっていることから、ソフトインフラの輸出の取組をハイレベルで加速すべく、今回開催することとなりました。

今回のセミナーでは、交通運輸の幅広い分野のソフトインフラに係る個別技術をパッケージ化し、総合力を活かして我が国の優れた技術体系の海外展開を図ることを目的として、各交通モードにおける我が国のソフトインフラ分野での最新の取組を紹介することとしております。

本セミナーを通じ、ミャンマーとの交通運輸分野での協力関係がより一層強化されるとともに、個々の分野での取り組みの加速化につながることを期待しております。

### 【連絡先】

国土交通省総合政策局技術政策課

中本、伊藤

TEL:03-5253-8111(内線 25651、24295)

03-5253-8258(直通)

FAX:03-5253-1560

● 「日ミャンマー交通運輸技術連携セミナー」概要

1. 日 時            平成27年8月31日(月) 10:00～17:00
2. 場 所            チャトリウムホテル(ヤンゴン)
3. 内 容(予定)
  - 1) 開会挨拶  
ミャンマー側:ニャン・トゥン・アウン運輸大臣兼鉄道運輸大臣  
日本側:森重国土交通審議官
  - 2) 日本側プレゼンテーション①
    - ・安全で効率的な交通ネットワークの向上に向けた日本側の取組紹介
    - ・ASEAN 内航船の安全規則・船舶検査の改善調和プロジェクトの取組
    - ・内航旅客船の安全規則の策定のためのガイドラインの紹介
  - 3) ミャンマー側プレゼンテーション
    - ・ミャンマーの交通(海上・陸上・航空)ネットワークの将来構想及びソフト面での課題、技術基準の整備状況と今後の計画
  - 4) 日本側プレゼンテーション②
    - ・ヤンゴン河口 VTS の検討
    - ・航路整備等のための港湾技術基準導入、港湾EDI導入による効果
    - ・ミャンマーの内陸水運の課題
    - ・次世代航空管制システムに係る能力開発プロジェクト
    - ・ミャンマーの鉄道技術の発展について(技術基準等)
    - ・民間車検制度に関する紹介
    - ・先進的気象観測網
    - ・JOIN(海外交通・都市開発事業支援機構)について
4. 参加者(予定)  
日本側:国土交通省、日本大使館、民間企業・団体 (120名程度)  
ミャンマー側:運輸省、鉄道運輸省、民間企業・団体 (80名程度)